NEWS RELEASE

"地域のことは地域で考えよう"

〒900-0013 那覇市牧志1丁目3番 45 号、3階 電話(098)869-8711

各 位

株式会社 おきぎん経済研究所

おきぎん県内景況・速報(2025年7月分)

◎県内景況は、拡大基調にある。

☆ 個人消費:スーパー売上高は、全店ベースは前年同月を上回る。既存店ベースは

前年同月を下回る。百貨店売上高は前年同月を上回る。

新車販売台数は前年同月を上回る。

中古車販売台数は前年同月を下回る。

☆建設関連:公共工事請負金額は前年同月を下回る。

牛コン・セメント出荷量はともに前年同月を下回る。

☆観光関連:入域観光客数は前年同月を上回り、観光施設入場者数も上回る。

ホテル稼働率はシティホテル、ビジネスホテルは前年同月を上回り、

リゾートホテルは前年同月を下回る。ホテル客室単価は前年同月を上

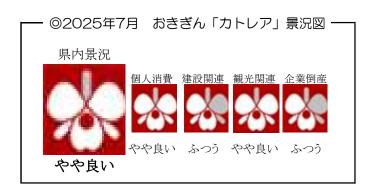
回り、宿泊収入(推計値)は上回る。

☆企業倒産:倒産件数は前年同月を上回り、負債総額は前年同月を下回る。

※ お気づきの点、不明な点などがございましたら、下記までご連絡ください。

[担当]:上門、小嶺、永田 [連絡先] 電話:098-869-8711 ファクシミリ:098-869-2200

おきぎん県内景況・速報(2025年7月分)



概況:県内景況は、拡大基調にある。

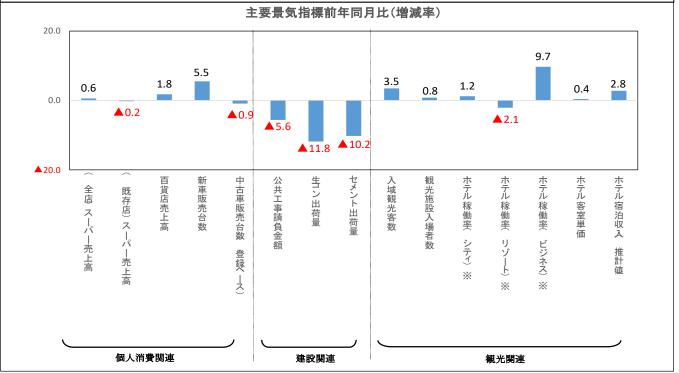
7月の県内景況は、個人消費関連では、スーパー売上高は、全店ベースは前年同月を上回り、既存店ベースは前年同月を下回りました。百貨店売上高は、前年同月を上回りました。耐久消費財である新車販売台数は前年同月を上回り、中古車販売台数は前年同月を下回りました。

建設関連では、公共工事請負金額は前年同月を下回りました。建設資材である生コン・セメント出荷量は、ともに前年同月を下回りました。

観光関連では、入域観光客数は前年同月を上回り、観光施設入場者数も前年同月を上回りました。ホテル 稼働率はシティホテル、ビジネスホテルは前年同月を上回り、リゾートホテルは前年同月を下回りました。 ホテル客室単価は前年同月を上回り、宿泊収入(推計値)は前年同月を上回りました。

このような状況に鑑みて、個人消費は、物価高の影響を受けながらも増加しています。建設は、弱含んでいます。観光関連は、外国人観光客の増加などから、拡大基調にあります。よって、「県内景況は、拡大基調にある」と景気判断を据え置きました。

(2024年10月の上方修正から10か月連続で判断維持)



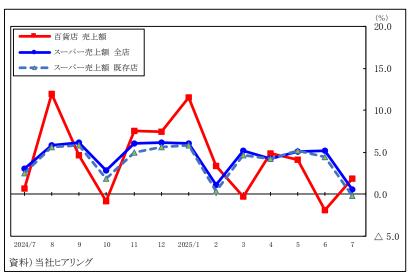


■個人消費

(やや良い)

① スーパー売上高は、全店ベースは前年同月を上回り、既存店ベースは前年同月を下回 る。百貨店売上高は、前年同月を上回る。

			単位:%
	スーパー	-売上額	百貨店
	全店	既存店	売上額
2024/7	3.0	2.5	0.7
8	5.8	5.6	12.0
9	6.1	5.8	4.6
10	2.8	1.9	△ 0.8
11	6.0	5.0	7.5
12	6.2	5.6	7.4
2025/1	6.0	5.8	11.5
2	1.1	0.3	3.4
3	5.2	4.6	△ 0.3
4	4.2	4.2	4.9
5	5.1	5.2	4.1
6	5.2	4.4	△ 1.9
7	0.6	△ 0.2	1.8



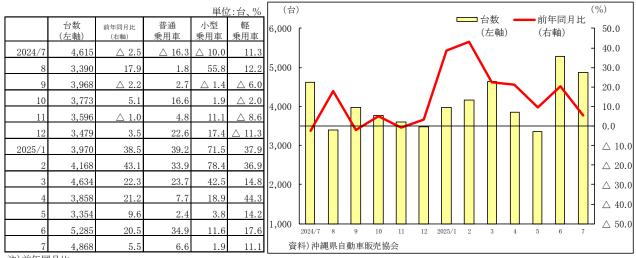
注)前年同月比

7月の個人消費関連では、スーパー売上高「全店ベース(前年同月比 0.6%増)」は、38ヵ月連続で前年同月を上回りました。品目別では、「食料品(同 2.0%増)」は、物価高による単価上昇などにより前年同月を上回りました。「衣料品(同 0.3%増)」は、店舗数の増加などにより前年同月を上回りました。家電を含む「家庭用品(同 6.9%減)」は、前年に実施された県の省エネ施策の反動などにより前年同月を下回りました。

「既存店べース(同 0.2%減)」は、38 ヵ月ぶりに前年同月を下回りました。品目別では、「家庭用品(同 7.8%減)」は、前年に実施された県の省エネ施策の反動などにより前年同月を下回りました。「衣料品(同 0.1%減)」は、前年同月を下回りました。「食料品(同 1.0%増)」は、物価上昇の影響などにより前年同月を上回りました。

百貨店売上高(同 1.8%増)は、2 ヵ月ぶりに前年同月を上回りました。品目別では、ウェイトの高い「食料品(同 12.3%増)」は、前年とのお中元時期の違いなどにより前年同月を上回りました。「家庭用品(同 2.1%増)」は、前年同月を上回りました。「雑貨(同 7.6%減)」は、売り場面積の減少などにより前年同月を下回りました。「衣料品(同 1.4%減)」、「身の回り品(同 12.3%減)」は、前年同月を下回りました。

② 新車販売台数…新車販売台数は、前年同月を上回る。

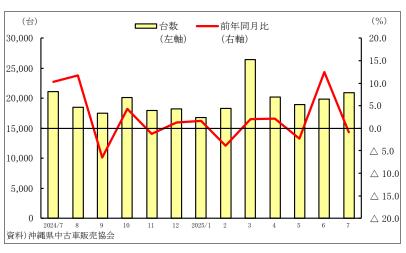


注)前年同月比

新車販売台数は、全体で4,868 台(同5.5%増)となり、8ヵ月連続で前年同月を上回りました。車種別では、「普通乗用車(同6.6%増)」、「小型乗用車(同1.9%増)」は、一部メーカーの出荷停止の反動などにより前年同月を上回りました。「軽乗用車(同11.1%増)」は、レンタカー台数の増加などにより前年同月を上回りました。

③ 中古車販売台数…中古車販売台数は前年同月を下回る。



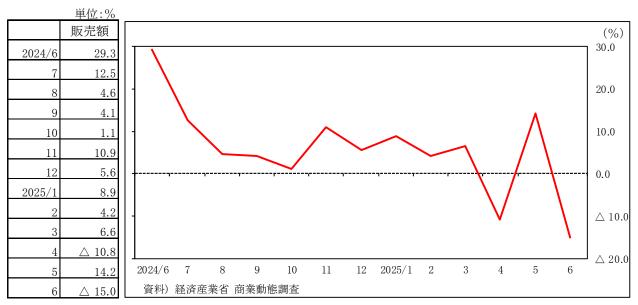


注)前年同月比注)登録ベース

中古車販売台数(登録ベース) は、全体で 20,912 台 (同 0.9%減)となり、2ヵ月 ぶりに前年同月を下回りました。車種別では、「乗用車 (同 0.9%減)」、「軽自動車 (同 0.9%減)」は、前年同月を下回りました。

注)普通乗用車及び小型乗用車は登録車、軽乗用車は届出車の数値を表示。

④ 【参考:6月】大型家電専門店販売額…販売額は前年同月を下回る。



注)前年同月比

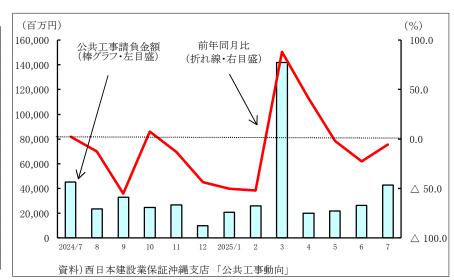
<u>大型家電専門店販売額</u>は前年同月を下回りました。



① 公共工事・・・公共工事請負金額は前年同月を下回る。

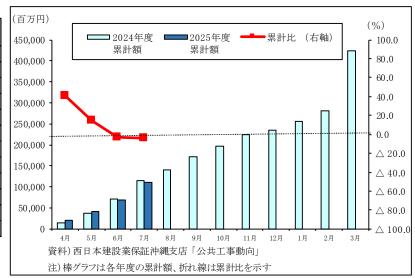
	単位	立:百万円、%
	請負金額	前年同月比
2024/7	45,309	2.2
8	23,591	△12.5
9	33,001	△55.1
10	24,622	7.7
11	26,680	△12.9
12	10,062	△43.5
2025/1	20,977	△50.2
2	26,062	△51.7
3	141,950	88.1
4	20,078	41.1
5	21,968	△2.0
6	26,348	△22.7
7	42,763	△5.6

■建設関連:



② 【参考】公共工事(年度累計)・・・公共工事請負金額は前年同期を下回る。

		単位:	百万円、%
	2024年度 累計額	2025年度 累計額	累計比 (右軸)
4月	14,227	20,078	41.1
5月	36,639	42,046	14.8
6月	70,727	68,394	$\triangle 3.3$
7月	116,036	111,157	$\triangle 4.2$
8月	139,627		
9月	172,628		
10月	197,250		
11月	223,930		
12月	233,992		
1月	254,969		
2月	281,031		
3月	422,981		



7月の公共工事請負金額は、前年同月比 5.6%減の 427 億 6,300 万円となりました。

発注者別でみると、「独立行政法人等(同 94.2%減)」、「その他の公共的団体(同 59.2%減)」「沖縄県(同 8.6%減)」、「市町村(同 3.1%減)」は前年同月を下回りました。一方、「国(同 103.5%増)」は前年同月を上回りました。

③ 建設資材・・・生コン出荷量・セメント出荷量はともには前年同月を下回る。

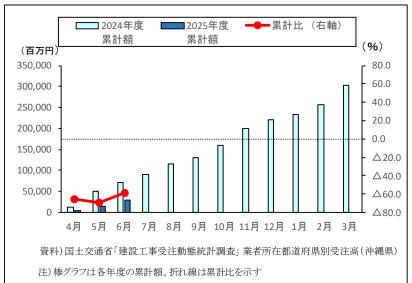
	単位:前年	F同月比 (%)	(%)	
	生コン	セメント	(%) 40.0 r	生コン出荷量
2024/7	3.4	△ 8.2		- (折れ線・破線)
8	28.6	18.6	30.0	
9	△ 14.6	\triangle 12.5	20.0	/ h
10	△ 9.9	△ 8.4		' \\
11	△ 8.7	△ 8.8	10.0	
12	3.4	2.3	0.0	
2025/1	5.7	3.6	△ 10.0	
2	\triangle 4.3	△ 3.8		
3	1.3	10.0	△ 20.0	
4	△ 0.1	4.0	△ 30.0	セメント出荷量
5	△ 5.1	\triangle 0.7		(折れ線・実線)
6	3.7	3.5	△ 40.0 L	2024/7 8 9 10 11 12 2025/1 2 3 4 5 6 7
7	△ 11.8	△ 10.2	資料)当社ピア!	

(注) セメント出荷量は、速報値につき、確報にて修正される場合がある

建設資材関連では、生コンの出荷量は、前年同月比 11.8%減となりました。内訳をみると、民間工事向けは、中南部地区、北部地区、宮古島地区、石垣地区すべての地区において出荷が減少したことなどから前年同月を 12.7%下回りました。公共工事向けは、北部地区、石垣地区での出荷は増加しましたが、中南部地区、宮古島地区での出荷が減少したことから、前年同月を 9.9%下回りました。セメントの出荷量は、10.2%減と前年同月を下回りました。

④ 【参考】民間等元請受注高(年度累計)…前年同期を下回る。

		単位:	百万円、%
	2024年度 累計額	2025年度 累計額	累計比 (右軸)
4月	12,551	4,331	$\triangle 65.5$
5月	51,037	15,660	△69.3
6月	71,203	29,638	△58.4
7月	90,334		
8月	116,251		
9月	131,202		
10月	159,386		
11月	199,171		
12月	221,493		
1月	233,879	·	
2月	257,161		
3月	303,874		



2025年度累計値では、58.4%減となっています。

⑤ 【参考】民間着工建築物床面積(年度累計)…民間(会社+個人)着工建築物の 累計床面積は前年同期を下回る。

		<u>ì</u>	单位: ㎡、%
	2024年度 累計床面積	2025年度 累計床面積	累計比 (右軸)
4月	87,961	105,450	19.9
5月	207,647	159,324	△23.3
6月	336,880	225,447	△33.1
7月	428,079		
8月	519,324		
9月	590,901		
10月	679,457		
11月	750,197		
12月	841,062		
1月	896,395		
2月	952,835		
3月	1,069,736		



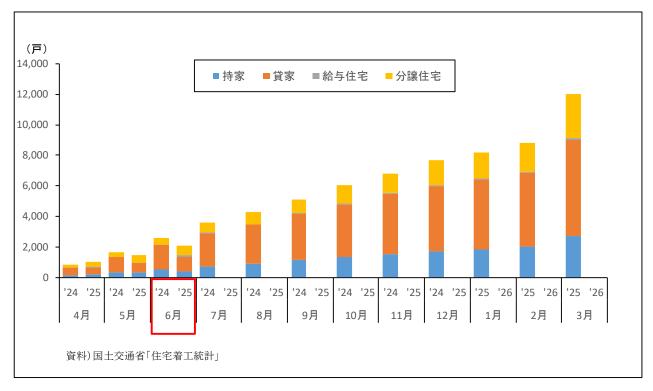
2025 年度累計値では、33.1%減となっています。

⑥ 【参考】住宅投資・・・着工戸数は前年同月を下回る。

	着工戸数	単位:戸、% 前年同月比	(戸))													
2024/6	962	△20.7	1,500														
7	955	3.4						■持	家	■貸家	■ á	給与住宅	<u>-</u> 5	分譲住名	Ē		
8	744	△12.2															
9	810	△4.1	1,000	-													
10	906	21.3															
11	766	△2.0															_
12	858	△22.1	500														
2025/1	522	△32.0	300														
2	605	△5.5															
3	1,155	81.0															
4	1,034	21.4	0	2024/6	7	8	3	9	10	11	12	2025/1	2	3	4	5	6
5	406	△49.5															
6	644	△33.1		資料)	国土を	交通省	矿住	宅着	工統計	+_							

6月の新設住宅着工戸数は、全体で前年同月比 33.1%減の 644 戸となり、前年同月を下回りました。 利用別戸数をみると、「貸家(同 49.2%減)」、「持家(同 45.9%減)」、「分譲住宅(同 6.1%減)」は前年同月を下回りました。一方で「給与住宅(同 1,071.4%増)」となりました。

⑦ 【参考】住宅投資(年度累計)・・・着工戸数は前年同期を下回る。



2025年度累計値では、前年比 20.4%減となっています。



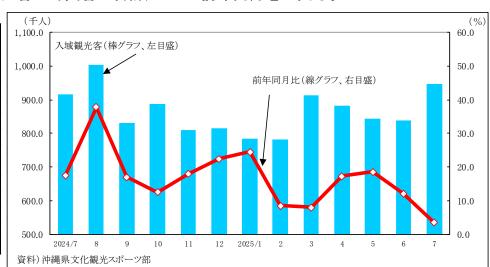
■観光関連:

(やや良い)

①入域観光客数(国内客・外国客の合計)・・・前年同月を上回る。

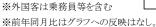
	単位	<u>7:千人、%</u>
	入域 観光客	前年 同月比
2024/7	915.4	17.5
8	1,003.8	37.8
9	830.9	17.0
10	886.9	12.5
11	811.2	17.9
12	816.4	22.5
2025/1	783.4	24.5
2	781.3	8.6
3	912.4	8.0
4	882.7	17.3
5	842.6	18.6
6	838.9	12.2
7	947.8	3.5

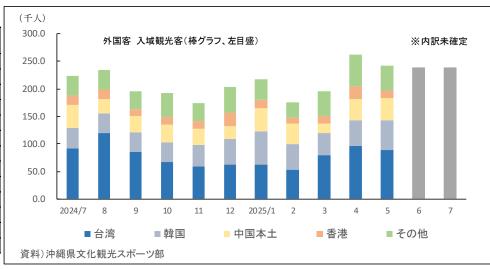




外国客入域観光客数・・・前年同月を上回る。

	単	位:手人、%
	入域 観光客	前年 同月比
2024/7	223.1	93.7
8	235.0	143.8
9	196.3	84.1
10	192.3	66.7
11	174.4	91.4
12	204.1	114.4
2025/1	216.6	79.9
2	175.1	20.9
3	197.0	20.0
4	261.8	64.8
5	241.6	62.3
6	239.5	40.6
7	243.6	9.2



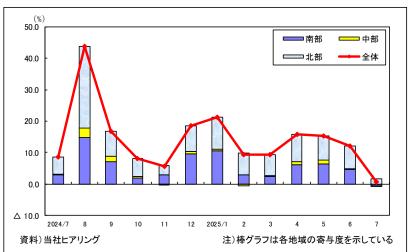


7月の<u>入域観光客数</u>は航空会社の増便・臨時便・季節運航や県内各種イベントの開催、観光施設の新規開業等の影響により947,800人(前年同月比3.5%増)となり、44ヵ月連続で前年同月を上回りました。

外国人観光客は 243,600 人(同 9.2%増)となり前年同月を上回りました。内訳は、空路 177,800 人(同 32.6%増)、海路 65,800 人(同 26.1%減)となりました。

②観光施設入場者数・・・前年同月を上回る。

				単位:%
		入場者数(育	(有用)	
	全体	南部	中部	北部
2024/7	8.5	8.8	3.2	9.0
8	43.7	43.3	37.3	44.9
9	16.8	20.4	24.7	13.8
10	8.0	4.7	8.2	10.5
11	5.6	6.9	△ 3.0	6.0
12	18.5	23.3	6.4	17.0
2025/1	21.2	28.1	4.7	19.9
2	9.4	7.2	△ 4.8	13.9
3	9.4	6.3	1.6	13.2
4	15.9	15.1	14.5	16.6
5	15.2	18.1	12.7	15.7
6	12.0	10.8	5.0	14.0
7	0.8	△ 1.7	△ 4.1	2.8



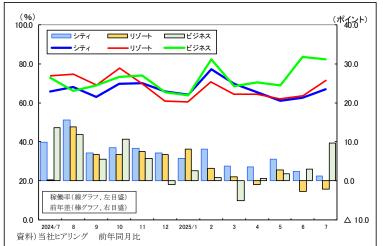
※調査対象施設数=南部6、中部5、北部4施設

※公表後に改定する場合があり最新公表資料が確定値とする。

7月の<u>観光施設入場者数</u>は、全体では 0.8% 増となり 40ヵ月連続で前年同月を上回りました。地域別でみると、北部の観光施設は、2.8% 増、南部は 1.7%減、中部は 4.1%減となりました。

③ホテル稼働率・・・シティホテル、ビジネスホテルは前年同月を上回り、リゾートホテ ルは前年同月を下回る。

			単位:%	6、ポイント			
		稼働率		前年同月差			
	シティ	リゾート	ビジネス	シティ	リゾート	ビジネス	
2024/7	65.9	73.7	72.7	9.9	0.3	13.6	
8	68.0	74.4	66.3	15.5	13.9	11.9	
9	63.0	68.9	68.9	7.2	6.8	5.5	
10	69.7	77.8	73.2	8.6	6.8	10.6	
11	69.9	69.8	74.0	8.4	7.5	5.7	
12	65.7	60.9	65.3	7.2	6.7	△ 0.9	
2025/1	64.2	60.4	63.6	5.7	8.2	2.7	
2	77.1	70.7	82.2	8.1	3.2	0.9	
3	69.5	64.4	68.4	3.7	1.1	△ 5.1	
4	65.3	64.3	70.3	3.6	△ 0.9	0.7	
5	61.2	62.1	68.7	5.6	2.8	1.9	
6	62.5	63.7	83.5	2.4	△ 2.7	2.9	
7	67.1	71.6	82.4	1.2	△ 2.1	9.7	

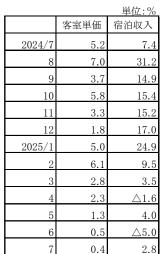


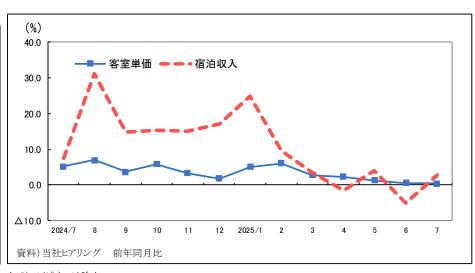
注)シティ6ホテル、リゾート15ホテル、ビジネス4ホテル

※公表後に改定する場合があり最新公表資料が確定値とする。

県内ホテル稼働率は、シティホテルは前年同月比1.2ポイント増加、リゾートホテルは2.1ポイント減少、 ビジネスホテルは 9.7 ポイント増加しました。

④ ホテル客室単価・宿泊収入…ホテル客室単価は前年同月を上回り、宿泊収入は前年同 月を上回る。





- ※対象施設数:21施設(シティ6、リゾート15)、ビジネスは除く
- ※客室単価は21施設の平均値、宿泊収入は各施設の推計値の総額(稼働率及び客室単価より当社推計)
- ※公表後に改定する場合があり最新公表資料が確定値とする。

ホテル客室単価(シティ&リゾート)は 0.4% 増と 14 ヵ月連続で前年同月を上回り、宿泊収入は 2.8% 増と2ヵ月ぶりに前年同月を上回りました。





企業倒産・・・件数は前年同月を上回り、負債総額は前年同月を下回る。

	単位:	百万円、件		
	負債総額	倒産件数	(百万円) 脚玄此粉 ((件)
2024/7	1,099	4	倒産件数 2,000 g (線グラフ、右目盛) ▲	رازار) 10 و
8	201	4	1,800 - 負債総額	9
9	56	1	(棒グラフ、左目盛)	8
10	537	5		
11	287	4	1,400	7
12	491	7	1,200	6
2025/1	336	6	1,000	5
2	98	2	800	4
3	316	5		3
4	535	10		2
5	280	2		1
6	653	6	0 2024/7 8 9 10 11 12 2025/1 2 3 4 5 6 7	0
7	891	8	資料)東京商工リサーチ沖縄支店	
沿) 在	第1 000万円 1	リレナモシャ	l. (f.	

注) 負債総額1,000万円以上を集計対象

7 月の<u>企業倒産件数</u>は 8 件(うち1億円以上 10 億円未満の大口倒産 4 件)となり、前年同月より 100.0%上回りました。

負債総額は8億9,100万円となり、前年同月より18.9%下回りました。

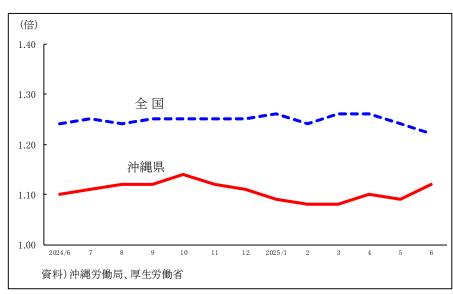




(やや良い)

①【参考】有効求人倍率・・・沖縄は前月より上昇し、全国は前月より低下。

		単位:倍
	沖縄県	全 国
2024/6	1.10	1.24
7	1.11	1.25
8	1.12	1.24
9	1.12	1.25
10	1.14	1.25
11	1.12	1.25
12	1.11	1.25
2025/1	1.09	1.26
2	1.08	1.24
3	1.08	1.26
4	1.10	1.26
5	1.09	1.24
6	1.12	1.22

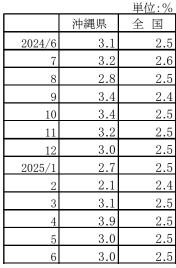


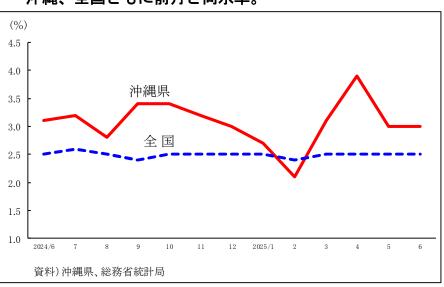
注)季節調整済

注)沖縄県の数値は県内を就業地とする「就業地別」求人数を用いて算出

6月の雇用状況は、月間有効求人数(季節調整値)が前月比 0.7%増の 31,074 人に対して、月間有効 求職者数(同上)は前月比 1.7%減の 27,703 人となり、有効求人倍率(季節調整値)は 1.12 倍と、前月より 0.03 ポイント上昇しました。

②【参考】完全失業率・・・沖縄、全国ともに前月と同水準。





注)季節調整済

6月の完全失業率(季節調整値)は、3.0%となり前月と同水準となりました。